

財務諸表に対する注記

公益社団法人 国際IC日本協会は、平成24年8月1日付で特例民法法人から公益社団法人へ移行したため、この財務諸表の事業年度は平成24年8月1日から平成24年12月31日までの期間であります。

1. 重要な会計方針

当該事業年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成20年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用しております。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

什器備品 定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付金の支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

(単位：円)

退職給付債務	4,483,200
退職給付引当金	4,483,200

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期貯金	9,000,000	—	—	9,000,000
定期預金	14,000,000	—	—	14,000,000
小計	23,000,000	—	—	23,000,000
特定資産				
アジア太平洋青年会議積立資産	1,557,330	—	1,557,330	0
退職給付引当資産	4,982,600	—	499,400	4,483,200
小計	6,539,930	—	2,056,730	4,483,200
合計	29,539,930	—	2,056,730	27,483,200

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	当期末残高	〔うち指定正味財産 からの充当額〕	〔うち一般正味財産 からの充当額〕	〔うち負債に対応 する額〕
基本財産				
定期貯金	9,000,000	(9,000,000)	—	—
定期貯金	14,000,000	(14,000,000)	—	—
小計	23,000,000	(23,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	4,483,200	—	—	(4,483,200)
小計	4,483,200	—	—	(4,483,200)
合計	27,483,200	(23,000,000)	—	(4,483,200)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,342,445	3,320,821	21,624

5. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

6. 助成金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

助成金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

助成金の名称	交付者	前期末残高	当期増加高	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
アジア太平洋青年会議	社団法人東京 倶楽部	1,000,000		1,000,000	0	
アジア太平洋青年会議	財 団 法 人 MRA ハウス		1,000,000	1,000,000	0	
学校訪問プログラム	財 団 法 人 MRA ハウス		2,300,000	2,300,000	0	
インターンシッププロ グラム	財 団 法 人 MRA ハウス		300,000	300,000	0	
合 計		1,000,000	3,600,000	4,600,000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	2,557,330
合 計	2,557,330

8. 関連当事者との取引の内容

特にありません。

9. 重要な後発事象

特にありません。

10. その他

特にありません。